

作品から知る美術の歴史



佐々木あすか 助教

運慶は、平安時代末期から鎌倉時代にかけて活躍した仏師です。仏師とは、仏像を作る職人のことを指します。運慶が仏像作りを教わったのは、同じく仏師であった父の康慶でした。

探検心旺盛な小中高生の皆さんに向けて、弘前大学の先生たちのユニークな研究を紹介。それぞれの違う特徴を持つていて、思い浮かべた仏像は、髪型、着衣など、

仏像表現時代で変化

この連載。今回は「仏像の表現」についての研究です。みなさんは、仏像を見たことがありますか？ 過去に見た仏像は、どのような形をしていましたか。覚えていたか覚えているでしょうか。複数の仏像を見たことがある場合、思い浮かべた仏像は、髪型、着衣など、



((30))



イラスト・弘前大学大学院地域共創科学研究科 赤沼しおり

活躍した仏師です。に運慶の作る仏像には、身体の膨らみなどにリアリティがあり、人間らしさを意識して彫られているという特徴があります。では、仏像研究の方法は、仏像についての研究はどのような手順で行われるのでしょうか。まず、仏像の図

版や写真などの資料を集めるところから始まります。しかし、写真だけでは、撮影できていない角度や立体的な表現が読み取れないことがあります。そのため、展覧会などに足を運んだり、お寺へ調査に行ったりするなど、実際の仏像を間近に見ることも重要な研究方法の一つです。さまざまな手法によって集めた情報をもとに、仏像の作者や制作年代を考えたり、時代による仏像表現の変化を捉えたりします。

佐々木先生は、現在、青森県を中心とした北東北の仏像について、都の仏像との影響関係を探ろうと試みています。

弘前大学では、美術作品に関係した講義として「美術史実習」を担当しています。実習では、実際に自分の目で美術作品を観察し、客観的な言葉を用いて作品の特徴を説明する

最後に、佐々木先生からのメッセージ。数多くの仏像を比較し研究することで、共通点や相違点を抽出したり、作者独自の表現を見つけたりすることが出来ます。そして、歴史の流れとリンクさせながら、研究をしていくことが出来ます。そして、芸史研究室では、仏像以外にも絵画、工芸などの日本美術作品を取り扱います。所属する学生はそれぞれお気に入りの作者や作品があり、研究をしています。



美術史実習の授業風景

最後に、佐々木先生からのメッセージ。数多くの仏像を比較し研究することで、共通点や相違点を抽出したり、作者独自の表現を見つけたりすることが出来ます。そして、歴史の流れとリンクさせながら、研究をしていくことが出来ます。そして、芸史研究室では、仏像以外にも絵画、工芸などの日本美術作品を取り扱います。所属する学生はそれぞれお気に入りの作者や作品があり、研究をしています。

最後に、佐々木先生からのメッセージ。数多くの仏像を比較し研究することで、共通点や相違点を抽出したり、作者独自の表現を見つけたりすることが出来ます。そして、歴史の流れとリンクさせながら、研究をしていくことが出来ます。そして、芸史研究室では、仏像以外にも絵画、工芸などの日本美術作品を取り扱います。所属する学生はそれぞれお気に入りの作者や作品があり、研究をしています。

最後に、佐々木先生からのメッセージ。数多くの仏像を比較し研究することで、共通点や相違点を抽出したり、作者独自の表現を見つけたりすることが出来ます。そして、歴史の流れとリンクさせながら、研究をしていくことが出来ます。そして、芸史研究室では、仏像以外にも絵画、工芸などの日本美術作品を取り扱います。所属する学生はそれぞれお気に入りの作者や作品があり、研究をしています。

最後に、佐々木先生からのメッセージ。数多くの仏像を比較し研究することで、共通点や相違点を抽出したり、作者独自の表現を見つけたりすることが出来ます。そして、歴史の流れとリンクさせながら、研究をしていくことが出来ます。そして、芸史研究室では、仏像以外にも絵画、工芸などの日本美術作品を取り扱います。所属する学生はそれぞれお気に入りの作者や作品があり、研究をしています。

最後に、佐々木先生からのメッセージ。数多くの仏像を比較し研究することで、共通点や相違点を抽出したり、作者独自の表現を見つけたりすることが出来ます。そして、歴史の流れとリンクさせながら、研究をしていくことが出来ます。そして、芸史研究室では、仏像以外にも絵画、工芸などの日本美術作品を取り扱います。所属する学生はそれぞれお気に入りの作者や作品があり、研究をしています。



第30回の先生 佐々木あすか助教 「人文社会科学部/芸史研究室」

ひろだい探偵団は引き続き、本学の先生たちの面白い研究を紹介していきます。また、これまでの記事のバックナンバーもご覧ください。左の二次元コードからどうぞ。次回の掲載は令和6年5月27日です。お楽しみに。(担当：弘前大学研究・イノベーション推進機構、ライター：人文社会科学部4年 和田桜佳)

ひろだい探偵団は引き続き、本学の先生たちの面白い研究を紹介していきます。また、これまでの記事のバックナンバーもご覧ください。左の二次元コードからどうぞ。次回の掲載は令和6年5月27日です。お楽しみに。(担当：弘前大学研究・イノベーション推進機構、ライター：人文社会科学部4年 和田桜佳)

ひろだい探偵団は引き続き、本学の先生たちの面白い研究を紹介していきます。また、これまでの記事のバックナンバーもご覧ください。左の二次元コードからどうぞ。次回の掲載は令和6年5月27日です。お楽しみに。(担当：弘前大学研究・イノベーション推進機構、ライター：人文社会科学部4年 和田桜佳)

※この画像は、当該ページに限りて陸奥新報の記事利用を許諾したものです。

転載ならびにこのページへのリンクは固くお断りします。 令和6年4月22日 陸奥新報掲載